

レジメン登録フォーマット

申請年月日		使用開始日		化学療法委員会承認年月			平成 年 月		
登録診療科	乳腺外科		申請医師						
レジメン名	FEC(100)(アブレタントカプセル)								
疾患名	乳がん		適応の備考	閉鎖式システム					
適応分類									
1コース日数	21 日間		総コース数	4-6 コース		催吐性リスク		高度	
抗がん剤投与量・投与日	エピルピシン100mg/m ² day1、エンドキサン500mg/m ² day1、5-FU500mg/m ² day1								
治療スケジュール・投与日程(投与日は●)	(day)								

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21						
1	主ルート	生食20mL	1 本 / body		●																										
	中心静脈注射		/																												
2	主ルート	アロキシ注バッグ0.75mg	1 本 / body		●																										
	中心静脈注射	デキサート注6.6mg	1 本 / body	30分	●																										
		デキサート注1.65mg	2 本 / body		●																										
3	主ルート	生食100mL	1 本 / body		●																										
	中心静脈注射	5-FU注	500 mg / m ²	30分	●																										
4	主ルート	生食100mL	1 本 / body		●																										
	中心静脈注射	エピルピシン注	100 mg / m ²	15分	●																										
5	主ルート	生食100mL	1 本 / body		●																										
	中心静脈注射	エンドキサン注 閉鎖式システム使用	500 mg / m ²	30分	●																										
6	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5分	●																										
	中心静脈注射		/																												
7	経口投与	アブレタントカプセル	125 mg / body		●																										
	抗がん剤の投与1時間～1時間30分前に服用																														
8	経口投与	アブレタントカプセル	80 mg / body			●	●																								
	分1午前中に服用																														
9	経口投与	デカドロン錠	8 mg / body			●	●	●	●																						
	分2 朝食食後																														

【投与上の注意】

・day2～5のデカドロン錠は、経口投与が困難な場合は注射薬での投与を検討する。

・day5のデカドロン錠は、状況に応じて投与の可否を選択できる。

アブレタントカプセル:各コースにおいて、投与期間は3日間を目安とする。成人で5日間・12歳以上の小児で3日間を超えて投与した際の有効性及び安全性は確立していない。

アブレタントカプセル:原則としてコルチコステロイド及び5-HT3受容体拮抗型制吐剤と併用して使用すること。

アブレタントカプセル:抗悪性腫瘍剤の投与1時間～1時間30分前に投与し、2日目以降は午前中に投与すること。